

適合産業

繊維、物流、包装ライン、オートメーション、郵便区分機、紙器・紙工、木材加工

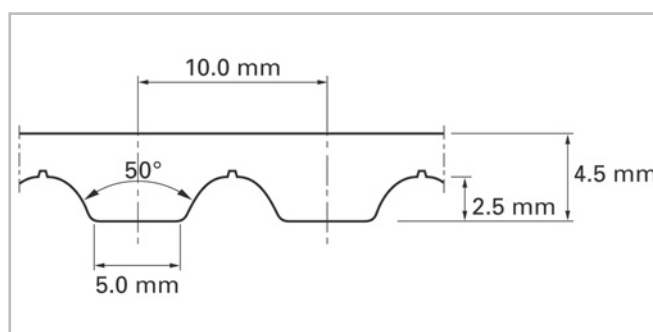
適合用途

一般搬送システム、セラミックタイルの搬送、包装機械、衛生紙製造、ピック・アンド・プレイス搬送、小型品搬送、自動ドア、XYZ軸駆動、スキャン・切断機、フロントガラス及び窓ガラス搬送、差込みシステム、シートホルダー搬送システム、電子部品組み立て機器、食品搬送、キャンディ生産、ロボット、木質ボード・パネル生産、仕分けライン。

説明

50°角台形歯のピッチは10 mmです。

白色、92ショアAの熱可塑性ポリウレタンは、歯付側に磨耗耐性を付与し、スチール心線を保護します。また当社が提供する材質は、駆動プーリの騒音を低減し、振動吸収特性を発揮します。



ベルト基本図

ベルトデータ

ベルト呼び幅		許容引張強度 (オープンベルト)		許容引張強度 (エンドレスベルト)		1%伸ばすに要する張力		ベルト重量	
mm	inch	N	lbf	N	lbf	N	lbf	kg/m	lb/ft
10	0.39	1400	315	700	157	3500	787	0.05	0.03
15	0.59	2100	472	1050	235	5250	1180	0.09	0.06
16	0.63	2200	495	1100	247	5470	1230	0.08	0.05
25	0.98	3500	787	1750	393	8750	1967	0.15	0.10

ベルト幅： 裁断幅はベルト呼び幅の倍数となります。

エンドレスベルトの最小歯数： 90

エンドレスベルト最小長さ： 900 mm (35.4 inch)

最小クランプ長さ： 80 mm (3.1 inch)

材質の許容温度： -30-80°C (-22-176°F)

1%伸ばすのに要する単位あたりの引張強度(k1%静的値)により、ベルトの応力・ひずみ特性が決まります。一定応力が付加された時のひずみ及びひずみ度に対する応力を決定します。この値は未接着ベルトに適用できます。

走行ベルトの許容張力は、ジョイント強度または未接着ベルトの強度により決まります。ハバジットは、全ベルトに未接着時の許容張力を定めており、これは常に0.4%のベルト伸び率に相当します。エンドレスベルトの場合、許容張力をこの半分として計算します。詳細及び計算に関してはハバジットまでお問い合わせください。

数値はいずれも標準条件(23°C、相対湿度50%)及び標準ジョイントにおける概略値を示しております(DIN 50005/ISO 554)。